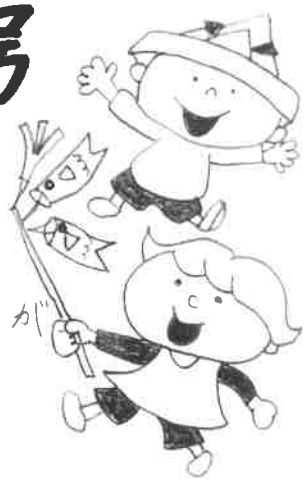
ゆり組だより5月号

令和6年 5月25日　ことり保育園　担当・熊澤



さわやかな風に暖かい日差し。戸外での活動が楽しい季節となりました。さて、進級から1ヶ月。新しい環境にも慣れたようで、一日の流れも、しっかりと把握しており「先生、次はこれだよね。」「準備OK!」と張り切る姿がステキなゆり組さんです。

先月末から一つ取り組んでいることがあります。一人一人に紙やすりと子ども達の手に収まるくらいの木材を渡しました。好きなように削ってみるよう促すと、「すごい!紙なのに木が削れた。」「このザラザラが木よりも強いんだね。」と紙で硬い物が削れることに驚いている様子でした。取り組もうと思った理由はたくさんありますがさまざまな素材に触れたり、自分の力加減で形が変わっていく様子を楽しんで欲しいと思ったからです。やり始めた頃は集中して15分くらいずっと熱心に削っている子もいました。一年を掛けて続けていき表現する楽しさを味わって欲しいと思います。

また、先日、ひまわり組さんと一緒にホールでフルーツバスケットや椅子取りゲームを行ないました。以前ゆり組では、やったことがあったため、隣に座ったひまわりさんにルールを教えてあげたり「大丈夫?」と相手を気遣う姿が見られました。小さい子に対して思いやりの心が育っています。これからも、生活や遊びの中での学びを大切にしながら保育してまいります。

★5月生まれのお友だち

（[redacted]

8日 [redacted]

22[redacted]